

平成27年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないもの

(独立行政法人名：国際農林水産業研究センター)

契約名称及び内容	契約職等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約締結日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	随意契約によることとした業務方法書又は会計規程等の根拠条文及び理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	随意契約によらざるを得ない事由	随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分	備考
オイルバーム廃棄木からの緩効性肥料の開発	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年7月1日	マレーシア理科大学生物学部(USM-SBS) (マレーシア国)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,000,000	-	0人	当該委託研究課題を確実に実施するためには、微生物発酵について専門的な知識を有していることが必要不可欠であるが、当該機関には、バイオプラスチック生産研究の第一人者を携えていることから、本委託課題の実施のために十分な能力を有しているため、委託先として選定した。	19	
JIRCAS国際シンポジウム他会場施設使用	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年7月11日	(株)コンベンションリンケージ (東京都千代田区三番町2)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	1,470,096	-	0人	当シンポジウムのテーマが総合的な内容であることから、広く国内研究機関、大学、行政機関、産業界に対象範囲を広げ、参加を呼びかけている。(株)コンベンションリンケージの運営する秋葉原コンベンションホールは、施設の利便性と規模、開催時期の利用状況等全ての条件を満たしているため、(株)コンベンションリンケージを選定した。	19	
フィルター滅菌システム賃貸借	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年7月17日	(株)エス・エス・エス (千葉県富里市日吉倉1078-4)	会計規程第38条第1項第2号 緊急を要する場合で、競争に付することができないとき	-	2,665,440	-	0人	緊急を有する遺伝子組換え実験に使用した未処理実験廃水の清浄化作業を行うための滅菌システムの賃貸借契約であり、契約の性質上競争を許さない契約であるため、条件を満たす滅菌システムの賃貸借契約が可能(株)エス・エス・エスを契約相手方として選定した。	13	
沈砂池ほか清掃業務	独立行政法人 国際農林水産業研究センター 理事長 岩永 勝 茨城県つくば市大わし1-1	平成26年9月12日	協和テクノ(株) (茨城県土浦市烏山3-933-5)	会計規程第38条第1項第1号 契約の性質又は目的が競争を許さないとき	-	4,752,000	-	0人	遺伝子組換え実験に使用した未処理実験廃水の流入した沈砂池及び貯留槽等の清掃業務であり、特殊な条件の下での作業であることから契約の性質上競争を許さない契約であるため、同施設の清掃実績を有する協和テクノ(株)を契約相手方として選定した。	19	

【記載要領】

1. 本表は、「随意契約見直し計画」の対象となっている契約を対象とすること。
2. 本表は、平成26年度に締結した契約のうち、平成27年度以降も競争性のない随意契約とならざるを得ないものについて、当該契約ごとに記載すること。
3. 本表は、「公共調達適正化について」(平成18年8月25日付財計第2017号)記3. の記載方法に準じて記載すること。
4. 「随意契約によらざるを得ない事由」欄は、可能な限り具体的に記載する。「随意契約によらざるを得ない場合の根拠区分」欄は、別添の「随意契約事由別 類型早見表」の類型区分(1~12)の番号を記載する。その他以下に該当する番号を記載する。
  - ・緊急の必要により競争に付することができない場合「13」
  - ・競争に付することが不利と認められる場合「14」
  - ・秘密の保持が必要とされている場合「15」
  - ・競争に付しても入札者がいないとき、又は再度の入札をしても落札者がいない場合「16」
  - ・特例政令に相当する規定に該当する場合「17」
  - ・国において定める随意契約の限度額を超える契約で、法人の定める限度額を下回る契約については「18」
  - ・その他、類型区分に分類できないものについては「19」